

黄金町で培ったつながりが、韓国との交流事業に！

「Golden Mind 55」始動

この度、NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンターは、韓国の文化芸術投資会社「Clear Mind」および、韓国ソウルのギャラリー「Space 55」と協働し、当 NPO における 2019 年度最初の国際交流事業「Golden Mind 55」を実施する運びとなりました。

ソウルと黄金町、それぞれのまちを拠点とするアーティストによる展覧会を開催します。本リリースにて企画概要をまとめましたので、情報の周知にご協力いただけますと幸いです。

Clear Mind について

Clear Mind は、世界を変えるシステムを作っていく明確なビジョンや熱量を持った起業家に対してコンサルティングや投資を行います。経理、財務、経営戦略、投資といったビジネスの領域を専門とし、映画やパフォーマンス、展覧会、出版といった芸術分野のプロフェッショナルの知識・技術を組み合わせることで新たなビジネスの開発を目指しています。アーティストが創造的であり続けるために経営のサポートを行う、まったく新しいスタイルのパートナーです。



Space 55 について

Space 55 はソウル市北西のウンピョン区に位置しているギャラリーです。ギャラリーオーナーであるアン・ジョンヒョンの家族の住居であった建物と、そこに隣接する旧縫製工場を改築し、アーティスト、キュレーター、コレクター、批評家の連携によって運営されています。1984 年に開設された韓国初の私設現代美術館 Total Museum of Contemporary Art (TMCA) とも協力関係にあり、Oil Tank Culture Park や NPO によって運営される文化複合施設 Seoul Innovation Park といったソウル北西部にある文化活動拠点とともに、この地域でのカルチャーシーンを活性化しています。



黄金町エリアマネジメントセンターについて

2008 年に開催したアートフェスティバル「黄金町パザール 2008」の成果を踏まえ、「アートによるまちづくり」を主軸とした日常的なまちづくり活動を進める法人として、2009 年に設立しました。かつて違法風俗店舗が立ち並んでいたまちを二度と昔に戻さないよう、地域・行政・警察・大学・アーティスト等と連携しながら、アートを通じて創造的で特色ある「界限」の形成を進めています。



1. 黄金町アーティスト・イン・レジデンス参加アーティストが三者をつなげる

Clear Mind の一員であるユ・ソンジュンは、韓国芸術総合学校 (Korea National University of Arts) 映像院映画科卒業後、映画監督として活動しています。また、映画製作のみならず、ギャラリーでの展示活動や演劇、舞踊、音楽など、多様な手法を用いて作品を制作する作家でもあり、2015・16 年度は黄金町アーティスト・イン・レジデンスプログラム (AIR) へ参加しています。今回 Space 55 との協働はユ・ソンジュンの発案によるものであり、黄金町・Clear Mind・Space 55 の三者のつながりを創出しました。

当 NPO は、国際交流事業「Golden Mind 55」によりレジデンス経験アーティストが発信するアイデアを形にする事で、黄金町の AIR がさらに有機的でダイナミックなものになることを目指します。



右から、ユ・ソンジュン、内海潤也 (黄金町エリアマネジメントセンターキュレーター)、ホン・ハクスン、パン・ウンキョン、アン・ジョンヒョン、ユ・ジェユン、イ・インキョン

黄金町アーティスト・イン・レジデンス (AIR) プログラムとは

黄金町エリアマネジメントセンターでは、2009 年から黄金町エリアにある建物をアーティストのスタジオとして活用し、活動場所の提供の他、制作・発表・リサーチ等の活動支援を行っています。プログラムは、1 年間の「長期レジデンス」と 3 ヶ月の「短期レジデンス」に分かれ、年間を通して国内外から常時約 50 組のアーティストが参加しています。このプログラムを通して、アーティストが日常的に集積し、この界限の新しいネットワークを形成します。

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター 横浜市中区黄金町 1-4 先高架下スタジオ Site-B
Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net (広報担当: 立石、神田)

2. 韓国ポップアートの新しい潮流の一端を紹介する



the Narrative in their Eyes

2019年度国際交流事業「Golden Mind 55」

ソウルを拠点とする7人のアーティストが紡ぐ物語

ソウルを拠点とするアーティストによる展覧会「the Narrative in their Eyes」

本展覧会では、日本で語られる事の少なかった、新たな韓国ポップアートを中心に紹介します。本展覧会の参加アーティストが拠点としている Space 55 は、ソウルの下町に位置した古い縫製工場を改装したアートスペースであり、建物内には当時使われていた縫製機械が、その歴史の象徴として今も一台置かれています。現在の Space 55 は黄金町と同様に、若いアーティストたちが多種多様な媒体を用いながら制作を進める拠点となっています。韓国で最も活気のあるスペースで活動するアーティストたちが、それぞれの視点から見たイメージや物語をどのように作品に織り交ぜているのか探ります。

開催概要

タイトル | the Narrative in their Eyes

会 期 | 2019年5月17日(金)～6月16日(日) 11:00～18:30 ※月曜休場 ※入場無料
場 所 | 高架下スタジオ Site-A ギャラリー (横浜市中区黄金町1-6 先)、八番館 (初音町2-42-31)
主 催 | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター、Clear Mind Studios、Space 55
共 催 | 神奈川県
後 援 | Clear Mind Investment
参加作家 | Yoo Sung Jun ユ・ソンジュン、An Jong Hyun アン・ジョンヒョン
Hong Hak Soon ホン・ハクスン、Lee In Kyun イ・インキュン
Bang Eun Kyum バン・ウンキョン、Park Hyo Bin パク・ヒョビン
Yoo Jae ユ・ジェユン



イベント

●オープニング・レセプション

日 時 | 2019年5月17日(金) 18:30～20:30
会 場 | 高架下スタジオ Site-A ギャラリー
※参加無料

●アーティスト・トーク+ガイド・ツアー

日 時 | 2019年5月19日(日) 14:00～16:00
会 場 | 高架下スタジオ Site-A ギャラリー
※参加無料

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター 横浜市中区黄金町1-4 先高架下スタジオ Site-B
Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net (広報担当: 立石、神田)

参加アーティスト

Yoo Sung Jun ユ・ソンジュン

2010年韓国芸術総合学校を映画・マルチメディア学部を卒業し、2014年に明知（ミョンジ）大学にて表現アートセラピー専攻を修了。映画、パフォーマンス、絵画やメディアアートを通して、人間の心情や物語を探求する。2017年に映画『Modern Love』を監督。主な展覧会として、2018年「Ryuichi Sakamoto Exhibition: Life, LIfe」(piknik、ソウル)、「黄金反射町 nwoT noitcelfeR dloG」(FreeS Art Space、台北)、2016年「黄金町バザール 2016—アジア的生活」(黄金町エリアマネジメントセンター、横浜)などがある。また、2015年「Haruki's Music Room」(世宗文化会館、ソウル)、2014年「Different Ditto」(芸術の殿堂、ソウル)、2013年「ECM exhibition Sea VII: Landscapes and Minds」(ARAアートセンター)のための映像を制作。



《Shadow (影)》Acrylic on canvas, 53X45, 2019

An Jong Hyun アン・ジョンヒョン

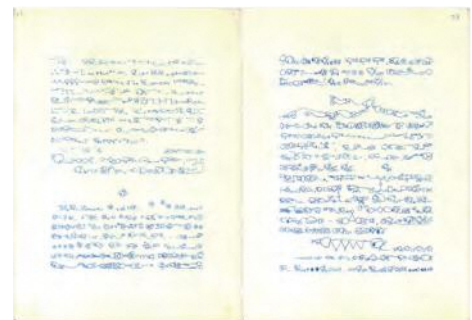
2014年、中央（チュンアン）大学にて写真専攻を修了。様々な歴史的背景をもった被写体・場所を正対の画角で捉える作品を発表する。2014年の個展「Passage」では、現在の日常生活の中では異様な風景と化しているかつては壮麗だった場所を収め、2017年「Landscape」展では、もっとも価値中立的な自然が、創造と壊滅をくる返す光景をとらえ、2018年「Beginning of Fire」展では、火がどのように自然と人間の境界を解体していったのかについて発表した。



《Passage (通路)》Pigment print, 180X150, 2014

Hong Hak Soon ホン・ハクスン

2009年にアニメーション専攻で韓国映画アカデミーを卒業。1998年以来、彼はユニークな記号とドローイングで構成された「うさぎ本 (rabbit book)」を制作し続けている。「うさぎ本」に見られる彼自身の独特な世界は、アニメーション、映画、壁画、絵画といった様々な方法でも表現される。主な個展として、2018年「Wink Rabbit One」(Space 55、ソウル)、「Wink Rabbit's Travels - 24 paintings」(Sang-Up Gallery、ソウル)、2016年「Instinct Beauty Shop」(Avenuel Art Hall & Lotte Gallery、ソウル、釜山)などがある。2017年、短編アニメ「Wink Rabbit」は日本の主要都市で上映された。



《Rabbit Note (ウサギ・ノート)》Pen on note, 2012

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター 横浜市中区黄金町 1-4 先高架下スタジオ Site-B
Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net (広報担当: 立石、神田)

Lee In Kyun イ・インキュン

1994年、ソウル大学でデザイン学科を卒業し、1999年に韓国芸術総合学校を映画専攻で卒業。長編映画とアニメーションを制作。最近では、映画方法論に由来するメディアアートに焦点を当てている。第52回カンヌ国際映画祭の「シネ・フォンダシオン」にて『Execution』(20分)を上映。第6回釜山国際映画祭で上映された長編映画『Black Island』の脚本を制作。



《Out Take (アウト・テイク)》HD Video, 10min, 2019

Bang Eun Kyum バン・ウンキョン

フランス国立グルノーブル芸術学校でメディアアートを専攻。りんごをモチーフとし、絵画やりんご料理、りんご服を着て映るビデオ作品など、ミクストメディアで制作。彼女は作品制作を通して「謝罪する前に謝罪を持って謝罪する」アイデアを表現する。主な展覧会として、2018年「Banana&apple」(gallery life、ソウル)、「Apple salon」(Space 55、ソウル)、2017年「Apple salon」(gallery ilho、ソウル)などがある。



《The eye of an apple (りんごの目)》
Acrylic & glitter, 40X50, 2018

Park Hyo Bin パク・ヒョビン

京畿(キョンギ)大学とパリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学で西洋画を専攻。日常生活の忘れられた物語を描写し、彼女自身の叙情詩を、孤独と苦悩を象徴する物体を通して表現している。象徴から日々の会話に渡る幅広い物語を含む彼女の作品は、日常の記憶と潜在意識を通して、急速に変化する社会に生きる現代の人たちに郷愁と小さな喜びをもたらす。主な展覧会として、「My Gardern」(ArtspaceH、ソウル)、2018年「Anything else」(PlaceMak、仁川)、2017年「Consolarium」(gallery Gaia、ソウル)などがある。



《Bois (森)》Acrylic on PVC, 165X100, 2019

Yoo Jae ユ・ジェユン

仁荷(インハ)大学で絵画を専攻。「Yoojae Toy」というフェルト人形の創作を行う。「Yoojae Toy」をテーマに、多種多様なビジュアルと物語によって生まれた仮想キャラクターを表現し、フェルトやコットンを縫製して人形を作り出す。主な個展として、2018年「Me?」(Space 55、ソウル)、「Incheon ople」(Michuhol library、仁川)などがある。



《Siam halmae (シャム双生児のハルメ)》
Felt, cotton, wire, 15X20, 2018

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター 横浜市中区黄金町1-4 先高架下スタジオ Site-B
Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net (広報担当: 立石、神田)

3. アーティストのビジネスチャンスを創出する

黄金町のアーティストによるソウルでの展覧会「Koganecho in Wonderland」

7・8月には、Space 55 を会場に黄金町のアーティスト 6 名による展覧会、アーティスト・グッズの展示販売を実施します。

黄金町 AIR プログラムで生まれた作品をエリア外で紹介することで、アーティストたちのビジネスチャンスを生み出すと同時に、AIR とマーケットを繋げる為の可能性を探ります。

開催概要

タイトル | Koganecho in Wonderland

会 期 | 2019 年 7 月 6 日 (土)～8 月 4 日 (日) 11:00～18:30

場 所 | Space 55 (19, road 9-3, Jinsanro Road, Eunpyeong-gu, Seoul)

主 催 | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター、Clear Mind Studios、Space 55

後 援 | Clear Mind Investment

参加作家 | 小畑祐也、葉栗翠、山本貴美子、楊珪宋、廖震平、その他 1 名を予定

イベント

●オープニング・レセプション

日 時 | 2019 年 7 月 6 日 (土) 18:00～20:00

※詳細は後日 web サイトにて発表します。 <http://www.koganecho.net/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター 横浜市中区黄金町 1-4 先高架下スタジオ Site-B

Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net (広報担当: 立石、神田)